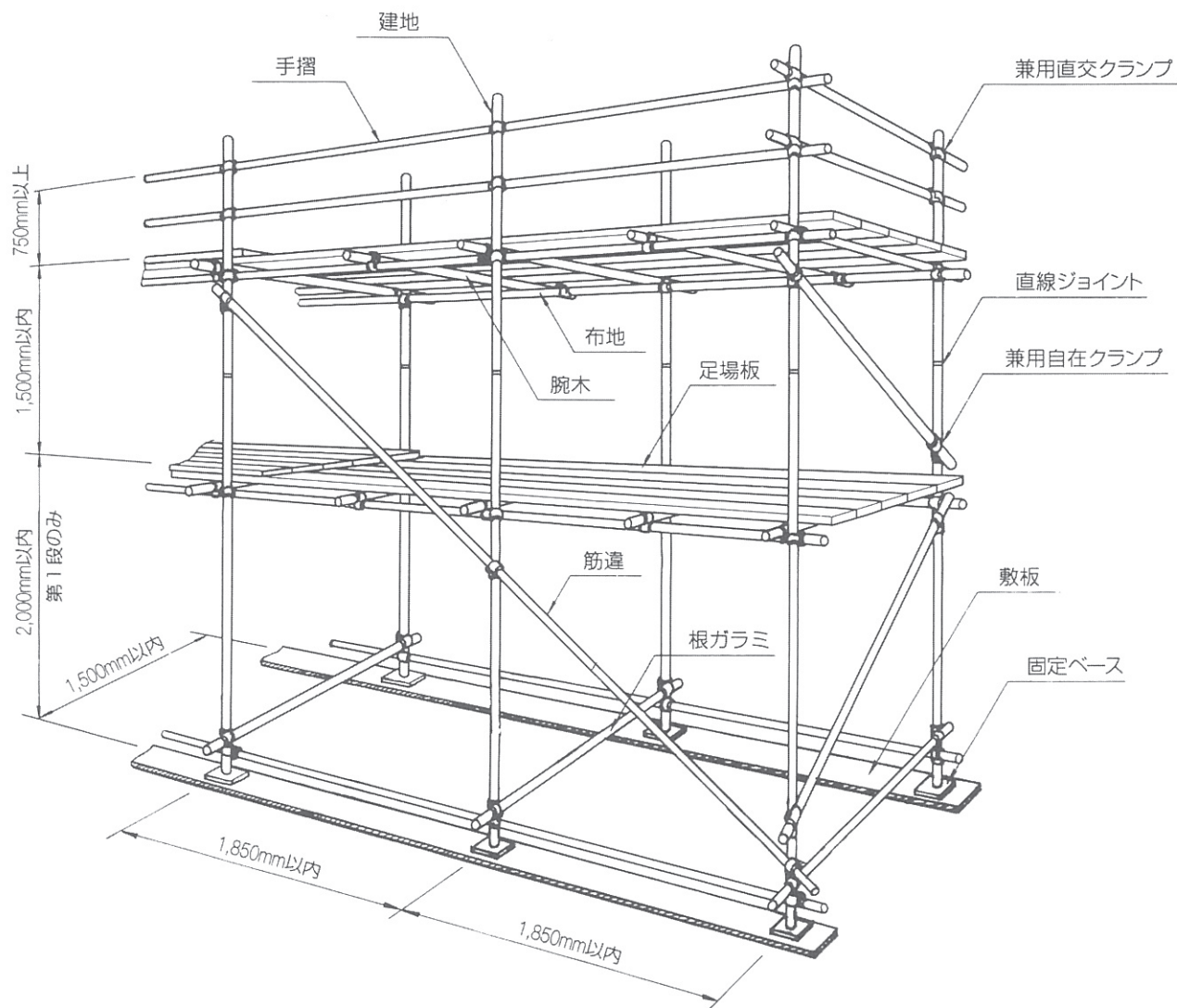


# 単管足場及び単管関連

## 単管足場構成図



建地間の積載荷重は 400kgを限度とする。

○上記寸法は労働安全衛生規則第563条、第571条の規定による。但し手摺の高さは、仮設工業会発行の墜落防護工安全基準第5条3の規定による。

注) ○各部品等の性能を良く理解し、性能範囲で使用する。

○地面が軟弱な場合は、角材・敷板などを併用し不同沈下を防ぐ。

○クランプのボルトの締め方に注意。

(締付トルクは 250 ~ 350 kg · cmが適当である。)

○建地間隔を 1,829 mmに取れば、枠組足場用、養生枠、アサガオ等の使用が可能である。